

講義名称	ソーシャルワーク論VI
開講責任部署	大学
講義区分	講義
基準単位数	2.0
科目群（区分）	専門展開
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	3年後期
必修・選択	選択
卒業認定・学位授与の方針との関連	子ども福祉学科（3）、社会福祉学科（3）

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科	24210006
金城大学人間社会科学部社会福祉学科	14214006

担当教員

氏名	所属
◎ 内 慶瑞	大学・人間社会科学部・子ども教育保育学科

授業概要	ソーシャルワークに必要である①カンファレンス、②事例分析、③ソーシャルワークに関連する方法について、基本となる概念や理論、技術を学ぶ。
到達目標	社会福祉士として多様化・複雑化する課題に対応するため、実践的かつ効果的なソーシャルワークの様々な理論と方法を理解できる。個別の事例の具体的な解決策及び事例の共通性や一般性を見出すための、事例分析の意義や方法を理解できる。

授業計画表

授業計画表

第1回	【授業計画】	
	第1回 オリエンテーション	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	『講義概要』と教科書を事前に読み、授業の概要を理解する。	30
第2回	【授業計画】	
	第2回 ソーシャルワークの関連技術・方法（1）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.83～89を予習する。	60
第3回	【授業計画】	
	第3回 ソーシャルワークの関連技術・方法（2）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.89～94を予習する。	60
第4回	【授業計画】	
	第4回 ソーシャルワークの関連技術・方法（3）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.95～101を予習する。	60
第5回	【授業計画】	
	第5回 カンファレンス（1）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.103～107を予習する。	60

第6回	【授業計画】	
	第6回 カンファレンス（2）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.107～113を予習する。	60
第7回	【授業計画】	
	第7回 事例分析	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.113～120を予習する。	60
第8回	【授業計画】	
	第8回 ソーシャルワークにおけるICTと個人情報（1）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.121～125を予習する。	60
第9回	【授業計画】	
	第9回 ソーシャルワークにおけるICTと個人情報（2）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.126～130を予習する。	60
第10回	【授業計画】	
	第10回 ソーシャルワークにおけるICTと個人情報（3）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.131～141を予習する。	60
第11回	【授業計画】	
	第11回 災害とソーシャルワーク（1）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.163～167を予習する。	60
第12回	【授業計画】	
	第12回 災害とソーシャルワーク（2）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.168～172を予習する。	60
第13回	【授業計画】	
	第13回 災害とソーシャルワーク（3）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.172～179を予習する。	60
第14回	【授業計画】	
	第14回 総合的・包括的な支援（1）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.221～226を予習する。	60
第15回	【授業計画】	
	第15回 総合的・包括的な支援（2）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書P.227～234を予習する。	60

履修に必要な予備知識や技能	ソーシャルワーク論Ⅰ～Ⅴで学んだ内容を理解しておくこと。
課題に対してのフィードバック	授業内で実施した小テストについては添削・返却するが、試験問題・用紙は返却しない。
評価方法・基準	定期試験85% 小テスト15%
教科書	教科書:『ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ』ミネルヴァ書房
実務経験の内容・期間	市社協福祉活動専門員 10年 県社会福祉士会副会長・理事 15年